

市町村名		北谷町							
平成 2 4 年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】									
事業番号・事業名		1ー①		北谷町観光情報センター整備事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所			
担当部課名		建設経済部 商工観光課		事業実施 (予定)年度	平成24年度	第3章-3-(2)-ウ 観光客の受入体制の整備			
					沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)			
事業内容		国内外から訪れる観光客に新鮮で詳細な観光情報を発信するとともに、物産振興と文化振興の推進、地域安全と環境浄化活動の拠点にもなる施設を整備し、本町の観光振興の拠点とするため、北谷町観光情報センターを整備する。							
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位:千円】 （「交付金」＋ 「市町村負担」 ベース）				24年度	24年度(繰越)	25年度	26年度	27年度	
		予算 の 状 況	(a)当初予算額	50,000					
			(b)予算現額	50,000					
			(c)増減額(b-a)	0	0				
			(d)繰越額	—	50,000				
			A. 計(b+d)	50,000	50,000				
		B. 執行済額		0	50,000				
		うち交付金充当額			40,000				
		次年度繰越額		50,000					
		執行率（％）(B/A)		0.0%	100.0%				
予算の状況の説明		当初想定よりも延べ床面積が増加したことによる工数の増加に伴う設計額の変更、および設計協議に想定外の時間を要したため、予算の繰越しを行った。							
活動目標 (指標) 及び達成状況		H24活動目標(指標)		達成状況					
				24年度	25年度	26年度	27年度		
		・北谷町観光情報センター基本設計および 実施設計の実施 ・観光情報センター建設 (建築面積174㎡)	目 標	基本設計及び実施 (設計の実施、建築 工事174㎡)	()	()	()		
			実 績	基本設計及び実施設計の 実施、建築工事245.55㎡					
			目 標	()	()	()	()		
			実 績						
達成 状況 説明	観光情報センター建設工事に係る基本設計及び実施設計を実施した。 建設工事については、当初想定よりも延床面積が増加したこと等により、施工期間及び設計額が変更となったため、一部予算を繰越し、平成25年度事業費とあわせて施設整備を行った。								
成果目標 (指標) 及び進捗状況		H24成果目標(指標)		基準値 (年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (年度)	
		・北谷町観光情報センター基本設計および 実施設計の実施 ・観光情報センター建設 (建築面積174㎡)	目 標	()	基本設計及び実施 設計の実施、建築 工事174㎡	()	()	()	
			実 績		基本設計及び実施 設計の実施、建築 工事245.55㎡				
		〔参考指標〕		目 標	()	()	()	()	()
				実 績					
		進 捗 状 況 説 明	基本設計及び実施設計の結果、当初想定より延床面積が増加したこと及び施工期間が増となったことにより、平成24年度内での目標達成が困難となったため、平成25年度へ予算を繰越して事業執行し、観光情報センターの設置が完了した。 観光情報センターの設置及び窓口業務の開始により、効率的な観光案内が可能となった。今後海外からの観光客に対応するため、多言語化への取り組みを推進し、本町の観光拠点として機能充実を図っていく。						

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	・当該施設を本町の観光振興の拠点とするための効率的な管理運営方法が確立されていない。 ・外国人観光客への多言語対応ができていない。	・当該施設を効率的に運営及び活用するため、本町観光協会及び町内観光関連事業者と連携を密にすることにより、民間事業者等のアイデアの導入を検討する。 ・観光情報センターに配置される人員等への多言語講習及び、多言語に対応した宣伝媒体等を充実させる。
今後の取り組み方針		
・北谷町観光協会を指定管理者に指定することにより、観光協会の会員間における相互協力の下、本町の観光拠点拠点として、効率的かつ効果的な観光案内及び観光情報の発信を行う。 ・観光情報センター窓口職員等への多言語講習の実施とともに多言語に対応できる人材の確保及び、タブレット端末の活用や多言語パンフレットの充実を図る。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)															
			<table><tr><td>総事業費</td><td>交付対象事業費</td><td>交付金充当額</td><td>市町村負担金</td><td>交付対象外経費</td></tr><tr><td>50,000</td><td>50,000</td><td>40,000</td><td>10,000</td><td></td></tr></table>		総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	50,000	50,000	40,000	10,000		
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費											
50,000	50,000	40,000	10,000												
<table><tr><td>北谷町 50, 000千円</td><td>工事請負費 (建築) 50, 000千円</td><td>崎原土建 株式会社 50, 000千円</td></tr></table>			北谷町 50, 000千円	工事請負費 (建築) 50, 000千円	崎原土建 株式会社 50, 000千円	〔 建設工事 〕									
北谷町 50, 000千円	工事請負費 (建築) 50, 000千円	崎原土建 株式会社 50, 000千円													
			〔 契約額総額 58,065千円 うち平成24年度事業費 50,000千円 〕												

市町村名		北谷町							
平成 2 4 年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】									
事業番号・事業名		1-⑤ 北谷町文化発信拠点整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ア			
担当部課名		教育委員会社会教育課	事業実施 (予定) 年度	平成 2 4 ～ 3 0 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	国際的な沖縄観光ブランドの確立 Ⅲ－1－(1)			
事業内容		沖縄文化に触れられる観光を提供し、観光振興に寄与することを目的として、約6,500年前からの集落跡として極めて重要とされ、国の史跡に指定された「伊礼原遺跡」を観光資源として活用するために縄文時代の生活空間の具現化をテーマとした伊礼原遺跡を復元整備し、出土品等を展示する博物館を建設する。							
実施方法		☒ 直接実施 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位:千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）				24年度	24年度(繰越)	25年度	26年度	27年度	
		予算 の 状 況	(a)当初予算額	0	0				
			(b)予算現額	418,680	0				
			(c)増減額(b-a)	418,680	0				
			(d)繰越額	0	418,680				
			A. 計(b+d)	418,680	418,680				
		B. 執行済額		0	418,680				
		うち交付金充当額		0	334,944				
		次年度繰越額		418,680	0				
		執行率（％）(B/A)		0.0%	100.0%				
予算の状況の説明		用地交渉に不測の時間を要し、平成25年度へ全額繰り越した。 地権者との交渉及び土地鑑定評価の結果、予算が不足したため、不足分を平成25年度補正予算に計上し平成24年度の繰越予算と合わせて執行した。							
活動目標 (指標) 及び達成状況		H24活動目標(指標)		達成状況					
				24年度	25年度	26年度	27年度		
		対象土地面積6,078.98㎡の全てを取得 (内訳) 国有地3,775.56㎡ 県有地707.42㎡ 保留地1,596.00㎡	目 標	(6,078.98㎡)	()	()	()		
			実 績	5,709.32㎡					
				目 標	()	()	()	()	
				実 績					
達成状況説明	地権者との交渉及び土地鑑定評価の結果、予算が不足したため実績が目標を下回った。また、地権者との交渉等に不測の時間を要したため、平成25年度に事業費を全額繰越しを行い、平成25年度予算で購入した369.66㎡と合わせて全ての用地を取得することができた。								
成果目標 (指標) 及び進捗状況		H24成果目標(指標)		基準値 (23年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (27年度)	
				目 標	()	(100%)	()	()	()
		土地取得率100%		実 績		93.92%			
				目 標	()	()	()	()	()
				実 績					
		進捗状況説明	平成24年度繰越予算で93.92%、平成25年度予算で6.08%を取得し、博物館建設に必要なすべての用地を購入することができた。 今後は博物館建設に向けて基本計画・設計及び実施設計業務を行う。						

	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
取組の検証	・H10年度の公立博物館整備国庫補助金の廃止に伴い、新制度の下での施設規模や形態など比較対象となる事例が少なく、関係機関に対し、事業の取り組みへの理解を図ることが容易ではなかった。 ・国有地の取得にあたって、用地取得交渉の結果、本町が想定していた取得価格を上回ったため平成24年度予算に不足が生じた。	・内部関係部署との連携強化を図り組織としての方向性を明確にすることにより、関係機関への事業説明をスムーズにし事業推進のスピードアップへつなげる。 ・地権者との交渉前に正確な取得金額を算出するのは困難だが、早期に土地鑑定評価を実施することにより早期に正確な土地単価の把握に努める等、適切な予算確保を図る。
今後の取り組み方針		
平成26年度以降は、内部関係部署及び関係機関とのスムーズな連絡調整を心掛け以下の事業を実施していく ・博物館整備事業 H25 基礎調査 H26 基本計画 H27 基本設計 H28 実施設計 H29 造成工事・建設工事 H30 周辺整備工事・開館準備 H31 開館 ・伊礼原遺跡整備事業 H25・26 基本計画 H27 基本設計 (H28以降は文化庁補助 H28 実施設計 H29 造成工事 H30 建設工事 H31 公開)		

資金の流れ														
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>418,680</td><td>418,680</td><td>334,944</td><td>83,736</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	418,680	418,680	334,944	83,736	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
418,680	418,680	334,944	83,736	0										
北谷町 418,680千円 土地購入費 418,680千円 国有地 248,500千円 県有地 60,300千円 保留地 109,880千円 国 3,775.56㎡ 沖縄県 707.42㎡ 中部広域桑江伊平土地区画整理事業施行者 1,596㎡														
資金の用途の流れ、費目・評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○予算規模は、多少不足が生じたが、対象面積の93.92%を購入できたので、適正規模だと考える。 ○費目・用途について、土地購入費については、不動産鑑定士による鑑定評価に基づく用地購入費となっており適切な支出となっている。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	北谷町						
平成 2 4 年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-⑧	西海岸環境保全事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ	
担当部課名	建設経済部 都市建設課	事業実施(予定)年度	平成 2 4 年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入態勢の整備		
事業内容	台風等悪天候後に漂着する流木等のゴミを迅速に撤去し、重要な観光資源であるアラハビーチ等の環境を保全するため、ビーチクリーナーを購入するとともに、ビーチクリーナーを保管する倉庫を設置する。						
実施方法	■直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他（ ）						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	(a)当初予算額	0	-			
		(b)予算現額	21,767	-			
		(c)増減額(b-a)	21,767	-			
		(d)繰越額	—	8,085			
		A. 計(b+d)	21,767	8,085			
	B. 執行済額	うち交付金充当額	10,945	4,000			
		次年度繰越額	8,085	0			
		執行率(%) (B/A)	62.9%	96.1%			
		予算の状況の説明	・補正予算にて計上。 ・倉庫の設計業務の委託期間の延長により、工事着手が遅れたため次年度に繰り越しを行った。				
	活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況			
			24年度	25年度	26年度	27年度	
ビーチクリーナー購入		目 標	(1台)	()	()	()	
		実 績	1台				
ビーチクリーナー倉庫工事の実施		目 標	ビーチクリーナー倉庫工事の 実施	()	()	()	
	実 績	ビーチクリーナー倉庫工事の実施					
達成状況説明	・ビーチクリーナーの購入を終えた。ビーチクリーナー導入によりビーチの清掃がより迅速に行うことができている。 ・事業費の繰越しを行ったビーチクリーナー倉庫の建築工事に関しては、平成25年度に完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	ビーチクリーナー	目 標	()	(1台)	()	()	()
		実 績		1台			
	ビーチクリーナー倉庫の設置	目 標	()	ビーチクリーナー倉庫の 設置	()	()	()
		実 績		ビーチクリーナー倉庫の設置			
進捗状況説明	・ビーチクリーナーの購入を終えた。ビーチクリーナー導入によりビーチの清掃がより迅速に行うことができている。 ・事業費の繰越しを行ったビーチクリーナー倉庫の建築工事に関しては、平成25年度に完了した。						

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	台風等悪天候後にビーチへの漂着物については、指定管理者が人力により撤去していたが、量が多く撤去に多大な時間を要するため、繁忙期等に台風が重なると台風通過後においても長期間観光客の受け入れに支障が生じていたため、ビーチ環境の効率的な保全方法を検討する必要があった。	・ビーチクリーナー導入時、納品業者によるビーチクリーナー操作方法等の講習を指定管理者に対し実施。 ・ビーチクリーナーの管理運用基準書、使用時の始業点検票の作成。
今後の取り組み方針		
今後は、購入したビーチクリーナーの適正管理を徹底したうえで、効率的な活用方法を検討し台風後及び繁忙期におけるビーチの清掃を迅速に実施する。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)						
		総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
		21,451	21,451	14,945	6,506	
北谷町 21,451千円 - 備品購入費 12,589千円 - ヤンマー沖縄株式会社 12,589千円 - 委託料 1,092千円 - 知念設計室 1,092千円 - 工事費 7,770千円 - 有限会社 隆成建設 7,770千円 ビーチクリーナー購入 ビーチクリーナー倉庫設計業務委託 ビーチクリーナー倉庫建設工事						
資金の 使途の 流れ、 点検 評価 ・ 費目	評価	点 検 項 目			評価に関する説明	
	○	支出先の選定方法は妥当か。			・契約締結にあたっては、すべて実績等を勘案した指名競争入札により執行しており妥当であった。 ・費目・使途については事業の目的を達成するためには必要不可欠なものであったことから、適正であったと判断した。	
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。				
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。				
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				

市町村名		北谷町						
平成 2 4 年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1-⑨	西海岸歩行者ネットワーク整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ			
担当部課名	北谷町 都市建設課	事業実施(予定)年度	平成24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備			
					Ⅲ-1-(1)			
事業内容	安良波公園から浜川漁港フィッシャリーナ地区までの区間においてウォーキングや散策ができ、多くの町民や観光客が集まるような魅力ある遊歩道を整備するため、造成工事を実施する。							
実施方法	■直接実施 □委託 □補助 □負担 □その他（ ）							
予算額・執行額【単位:千円】 （「交付金」+「市町村負担」ベース）			24年度	24年度(繰越)	25年度	26年度	27年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	90,789					
		(b) 予算現額	90,789					
		(c) 増減額(b-a)	0	0				
		(d) 繰越額	—	76,404				
		A. 計(b+d)	90,789	76,404				
	B. 執行済額		14,385	76,404				
	うち交付金充当額		11,508	61,123				
	次年度繰越額		76,404					
	執行率（％）(B/A)		15.8%	100.0%				
予算の状況の説明		・地域事業者からの要望による工事着工箇所の変更により、工期が延長したため工事請負費の一部を次年度に繰り越し、平成25年度事業費とあわせて執行した。						
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況					
	①盛土工②L型擁壁③逆T型擁壁④植生擁壁⑤傾斜路工⑥階段工⑦防護柵工	目 標	(①V=6,500m3②L=52m③L=6m④L=74.5m⑤1箇所⑥2箇所⑦L=214.7m)		(			

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	当該区間は、これまで商業施設の裏側となる護岸で、普段から人通りも少なく、防犯の面からも不安視されている場所であった。整備する事により、これまでのイメージを取り払い新たな観光スポットとして活用していけるかが今後の課題である。	周辺事業者へ事前に事業の説明を行い、又事業者からの意見要望を整備に取り入れながら、町、事業者一体となって整備を進めていく。
今後の取り組み方針		
・工事完了区間ごとに供用開始を行い、新たな観光スポットとして積極的なPRに努めつつ、周辺事業者の意見等を参考にしながら賑わいあるまちづくりを目指す。 ・未施工となっている区間の設計及び施工を早い段階で実施する。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)				
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
90,789	90,789	72,631	18,158	0

北谷町
90,789千円

工事請負費
40,362千円

旭建設株式会社
40,362千円

建設工事

工事請負費
23,415千円

有限会社ソセイ工発
23,415千円

建設工事

工事請負費
27,012千円

崎原土建株式会社
27,012千円

建設工事

契約額 39,511,500円
(H25交付対象事業費
12,499,500円を合算)

資金の 流れ、 点検 評価・ 費目	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○町の指名業者選定委員会にて企業組織、実績、知識等を 勘案した上で選定され業者による、競争入札により契約執行 されており、妥当であったと考えている。 ○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なも のなのか等について額の確定時において支出等に関する書 類により確認し、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	